

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

2項 工鉦業費

2目 中小企業振興費

市場開拓室（内線：7832）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
手仕事担い手育成支援事業	6,096	7,939	△1,843				6,096	
トータルコスト	11,067千円（前年度 13,572千円）							
従事する職員数	正職員：0.6人							
主な事業内容	関係事業者との連絡調整、補助金業務							
事業内容の説明								
<p><b>1 事業の概要</b></p> <p>県内の優れた技能を次世代に引き継ぐため、手仕事等の担い手（後継者）育成に取り組む市町村、事業主等に対して、研修等に要する経費の一部を支援する。</p>								
<p><b>2 事業内容</b></p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p>								
事業名／助成期間	実施主体	助成内容		予算額				
研修・滞在経費助成 （1ヶ月～24ヶ月）	研修受入先団体 市町村	事業主体が研修従事者に支払う研修・滞在経費（100千円/月以内）の1/2を助成  （県外からの同伴家族1名につき30千円/月上乗せ）		3,600				
家賃助成 （1ヶ月～24ヶ月）	研修受入先団体 市町村	事業主体が研修従事者に支払う家賃（20千円/月以内）の1/2を助成		120				
受入先助成 （1ヶ月～24ヶ月）	団体 市町村	研修受入先への助成額（50千円/月以内）の1/2を助成		450				
公募広告	—	研修従事者の公募に係る広告委託		118				
伝統産業人材育成県外派遣事業	団体 研修者	伝統工芸士の後継者が行う県外研修に対し支援（2年以内、月5万円、2名）。 @50千円×12月×2名=1,200千円		1,200				
技術研修会の開催	組合等	因州和紙や弓浜緋などの国・県指定伝統工芸品製作の重要な技術・技法の継承を図る。 @150千円×2件=300千円		300				
事務費				308				
合 計				6,096				